

「やさしい日本語」で学ぶ「心肺蘇生法」「AED」講座

茨木市多文化共生支援事業(IMS)講座『「やさしい日本語」で心肺蘇生とAEDの使い方を勉強しよう!』が開かれ、実用日本語学習会からも、学習者・支援者合わせて13名が参加しました。

消防士の方から、周りの人への呼びかけ、心臓マッサージのしかた、AEDの使い方を学び、実際にAEDを使う体験もしました。また、消防士の方に、「助けることが難しい場合でも、助けを呼ぶ」という行動が、救命活動で大切な一歩であることを教えていただきました。



参加した人からは、「楽しくて役に立つ」「人を助ける
勇気と自信が持てた」との声がありました。

2025.09.12

@ おにクル